

<対策のポイント>

GFP（農林水産物・食品輸出プロジェクト）登録者に対する輸出診断やネットワーキングイベントの開催等の支援活動をさらに強化するとともに、食品衛生規制や残留農薬規制への対応などグローバル産地ごとの課題解決を支援します。

<事業目標>

農林水産物・食品の輸出額の拡大（8,071億円 [平成29年] → 1兆円 [平成31年まで]）

<事業の内容>

1. GFPの支援活動強化 70百万円

- GFP登録者に対する輸出診断や登録者が交流するネットワーキングイベントの開催等の支援活動を実施します。

<訪問診断>

- ・ JETRO・民間専門家の訪問による輸出の可能性に関する診断 等

<ネットワーキングイベントの開催>

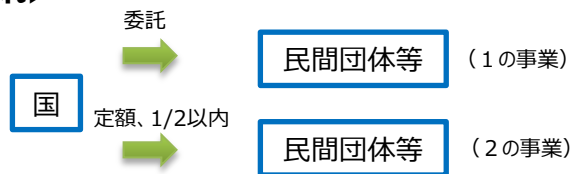
- ・ GFP登録者が対面でマッチングを行い、交流するイベントを実施することにより登録者間の共同プロジェクトの企画・実行、輸出に対する課題の共有や解決を図ります。

2. グローバル産地強化緊急対策 889百万円

- 食品衛生規制や残留農薬規制への対応など品目・産地ごとの課題解決を支援します。

- ・ 青果物グローバル産地緊急対策 200百万円
- ・ 緑茶輸出産地緊急対策 200百万円
- ・ 畜産物輸出産地緊急対策 90百万円
- ・ 水産物輸出産地緊急対策 300百万円
- ・ パスタ・菓子等の輸出強化支援 100百万円

<事業の流れ>



<事業イメージ>

1. GFPの支援活動強化

やる気のある生産者を全力でサポートする訪問輸出診断を実施

長野県・コム



宮城県・イチゴ



熊本県・トマト加工品



2. グローバル産地強化緊急対策

<青果物グローバル産地緊急対策>

検疫・残留農薬規制に対応した生産体制構築、需要に応じた生産技術の改善 等

<緑茶輸出産地緊急対策>

ニーズの高い覆い茶の効率的生産技術、ティーバック向け加工等の加工技術の確立 等

<畜産物輸出産地緊急対策>

新規解禁国・地域等のマーケットに適した畜産物を供給するための試験・実証 等

<水産物輸出産地緊急対策>

輸出先国が求める品質・衛生条件への適合に必要な機器整備 等

<パスタ・菓子等の輸出強化支援>

特定農産加工業者等向けに国産原料を使用した商品開発・レシピ開発等の支援 等

〔（赤枠部分についての）お問い合わせ先〕

（青果物）	生産局園芸作物課	（03-3502-5958）
（緑茶）	生産局地域対策官	（03-6744-2117）
（畜産物）	生産局食肉鶏卵課	（03-3502-8473）